

# 包括的介護負担軽減への 学際的アプローチ

— エビデンスに基づく介護科学の構築 —

**日時** 2012年8月7日(火) 16:00～

**場所** 佐賀大学理工学部7号館 1階 AV講義室

16:00 **開会挨拶** 佐賀大学副学長・理事 瀬口 昌洋 先生

16:05 **講演**

## ウェアラブル光トポグラフィを用いた 脳科学研究の応用

— ストレス計測、意思伝達装置など —

(株)日立製作所 社会イノベーション・プロジェクト本部 長谷川 清 先生



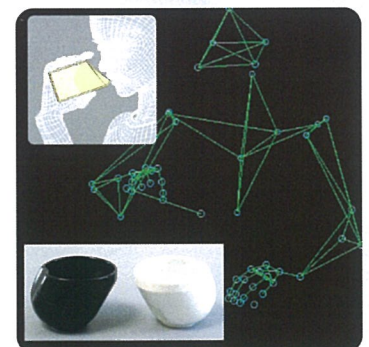
頭部搭載型光トポグラフ装置とその使用例

16:30 **講演**

## 先進的食器作りにおける産学連携と 波及効果 (仮題)

— 誤嚥軽減食器開発、キッズデザイン、カーボンフットプリントなど —

三信化工(株) 営業本部 開発グループ 海老原誠治 先生



身体運動の3次元動作解析による製品化の例

16:55 **研究報告**

## 小型カメラによる視線入力システム開発とその応用

佐賀大学大学院工学系研究科 教授 新井 康平 先生

17:10 **研究報告**

## Wiiフィットによる障がい者のバランス訓練とアミューズメントへの応用

佐賀大学全学教育機構 准教授 井手 将文 先生

17:25 **全体討論**

17:40 **意見交換**

18:00 **閉会**

●どなたでもご参加いただけます ●参加費無料 (予約なども不要です)